

新着図書

社会福祉一般

介護福祉の「専門性」を問い直す



著者： 黒澤貞夫

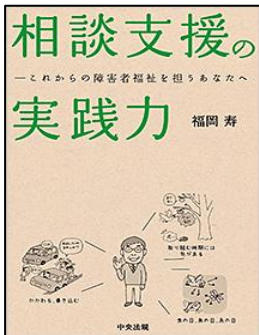
発行年：2018年3月1日

出版社：中央法規出版(株)

長年、福祉実践と福祉教育に携わってきた著者が、介護福祉の専門性について体系的に論じた一冊。介護福祉の専門性を問うことの意義や、ターミナルケア、介護福祉における生活システム、介護過程の実践などを取り上げる。

社会福祉一般

相談支援の実践力 これからの障害者福祉を担うあなたへ



著者： 福岡寿

発行年：2018年2月25日

出版社：中央法規出版(株)

障害者福祉の現場で30年間活動してきた著者が、仕事を通じて気づき考えてきたことのプロセスをまとめる。相談支援専門員の基本となる考え方や、これからの現場を担うプレイヤーの資質とマインドについても語る。

社会福祉一般

障害者総合支援六法 平成30年版



著者：

発行年：2018年8月

出版社：中央法規出版(株)

平成30年度の制度改正に対応！
障害者総合支援法関連の法令・告示・通知を最新の内容で収録。障害者総合支援法を中心に、身体障害、知的障害、精神障害、障害児、発達障害など多岐にわたる障害保健福祉施策に関する法令・通知を体系的に収録した実務六法。
平成30年版では障害者総合支援法施行三年目の見直しによる法改正や平成30年度報酬改定等を盛り込み刊行。

社会福祉一般

【八訂】介護支援専門員基本テキスト【八訂】(全3巻)



著者： 介護支援専門員テキスト編集委員会

発行年：平成30年6月

出版社：長寿社会開発センター

国が示している「介護支援専門員実務研修受講試験」出題範囲の項目に完全準拠！
全面的にリニューアル！2色刷でさらに見やすくなりました。

社会福祉一般

マンガでわかる ケアマネジャーのためのアセスメント入門



著者： 吉田光子
小松聖二(マンガ)

発行年：2018年5月20日

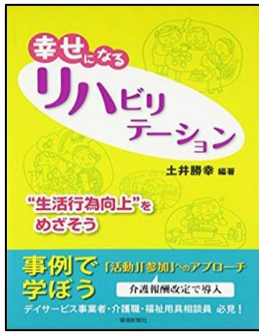
出版社：中央法規出版(株)

ケアマネジメントの根幹業務「アセスメント」をマンガを通して視覚的に理解！新米ケアマネ「森山さん」の体験を通して、引き継ぎ、モニタリング、新規・紹介事例、さらには困難事例におけるアセスメントの勘所を解説する。森山さんの奮闘を描いたマンガで、アセスメントの思考過程が見える化。つづく解説で基本的な視点から応用までをしっかり学ぶ。

新着図書

高齢者福祉

幸せになるリハビリテーション “生活行為向上”をめざそう



著者： 土井勝幸

介護保険のリハビリテーションは、身体機能訓練だけでなく、「一人でお風呂に入る」「自分で料理する」といった生活行為にも働きかけるリハビリに変わろうとしています。本書は、事例を通じて新しいリハビリと自立支援につながる介護を学べる本です。14人の第一線の作業療法士と、実際に体験した当事者による共著です。

発行年：2016年4月19日

出版社：環境新聞社

生活・社会

レジリエンス入門 一折れない心のつくり方



著者： 内田和俊

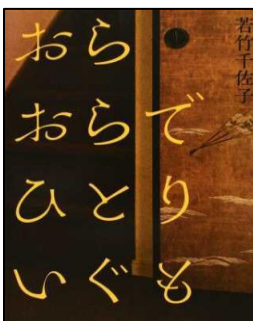
逆境や失敗から立ち上がるヒントが満載! 塾経営、予備校講師などの著者の体験をもとに、思春期特有の様々な悩みやトラブルに対し、どのように対処すればよいのか、それをキッカケにどのような成長ができるのかを解説する。人生には心が折れやすくなる時期が必ずやってくる。どうすればそれを乗り越え、成長へとつなげられるのか。「レジリエンス」=心の自然治癒力を高めれば、さまざまな困難に対処することができる。その方法をわかりやすく解説。

発行年：2016年9月5日

出版社：筑摩書房

文芸

おらおらでひとりいぐも



著者： 若竹千佐子

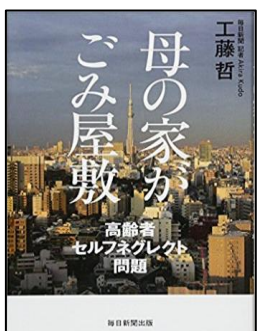
「この先一人でどやって暮らす。こまったあどうすんべえ」捨てた故郷、疎遠な息子と娘、亡き夫への愛。震えるような悲しみの果てに、74歳の桃子さんが辿り着いた、圧倒的自由と賑やかな孤独とは。『文藝』掲載を単行本化。第158回芥川賞受賞作。

発行年：2017年11月16日

出版社：河出書房新社

高齢者福祉

母の家がごみ屋敷 高齢者セルフネグレクト問題



著者： 工藤哲

離れて住む父や母の住まいが、なぜ「ごみ屋敷」になってしまうのか。その背景を探り、高齢者のセルフネグレクト(自己放任)の現状や行政の取り組み、課題を紹介する。『毎日新聞』掲載に追加取材を加え書籍化。

発行年：2018年2月23日

出版社：毎日新聞出版

高齢者福祉

認知症の取扱説明書



著者： 平松類

著者は、現役の医師であり医学博士の著者・平松類先生。診療で10万人以上の高齢者と接してきた経験に加え、国内外の膨大な医学論文やデータを読みあさって得た知識を総動員してまとめたのが本書です。次のどれかに当てはまった方は、必読です。
1、老いた親など、困った行動をする高齢者が身近にいる方
2、高齢者全般、高齢者に近い将来になる方
3、高齢者と接することが多い介護施設の職員や医療関係者など

発行年：2018年5月

出版社：SBクリエイティブ

新着図書

医学・社会

口から見える貧困 健康格差の解消をめざして



著者： 兵庫県保険医協会

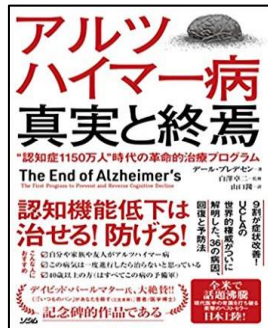
発行年：2017年10月17日

出版社：クリエイツかもがわ

身体健康と密接な関係にある歯科疾患の予防と口腔ケアが重要なことはよく知られている。「学校歯科治療調査」で未受診率65%、口腔崩壊の子どもが35%の学校にいるという衝撃的な実態から、健康格差は口腔内でも見られ、貧困問題との関係を明らかにする。

高齢者福祉

アルツハイマー病 真実と終焉“認知症1150万人”時代の革命的治療プログラム



著者： デール・ブレデセン

発行年：2018年2月16日

出版社：ソシム

長年の研究から、アルツハイマー病の主な原因となる36項目を突き止めた世界的権威が、その予防法と、9割が症状改善した治療法を解説する。食べるべき/避けるべき食品や、困ったときのQ&Aなども収録。

障害者福祉

新版 障害者の経済学



著者： 中島隆信

発行年：2018年4月13日

出版社：東洋経済新報社

障害者本人のニーズに合わない障害者福祉制度でいいのか。脳性麻痺の子どもを持つ気鋭の経済学者が、経済学の冷静な視点から、障害者を含めたすべての人が生きやすい社会のあり方を提言する。

文芸

おでかけは最高のリハビリ！
要介護5の母とウィーンを旅する



著者： たかはたゆきこ

発行年：2018年2月20日

出版社：雷鳥社

脳出血に倒れ要介護5になった元バイオリン教師の母と、40代独身無職の私が「人生を楽しむ」をモットーに、音楽の都ウィーンをめざした怒濤の3年間。介護ブロガーの著者が、その計画・準備・道中のすべてを綴る。

高齢者福祉

看護師も涙した老人ホームの素敵な話



著者： 小島すがも

発行年：2018年5月1日

出版社：東邦出版

泣ける！笑える！最強のじいじ&最愛のばあば。老人ホームの素晴らしき面々。親子の愛、夫婦の絆、独り身の喜怒哀楽…実際にあった19の感動ドラマ。

新着図書

地域福祉



地域で愛される子ども食堂 作り方・続け方

著者： 飯沼直樹

発行年：2018年1月31日

出版社：翔泳社

安全で、楽しい子ども食堂を運営するために必要なノウハウとは？準備から開催当日の運営、活動を継続していくためのポイントまでをわかりやすく解説し、地域でもっと愛されるための活動の広げ方も紹介する。

鳶

児童福祉



子どもの貧困と食格差—お腹いっぱい食べさせたい—

著者： 鳶阿部彩・村山伸子・可知悠子・鳶咲子

発行年：2018年4月13日

出版社：(株)大月書店

7人に1人が貧困家庭で育つなかで、食事の量や栄養が足りない子どもたちが増えている。栄養学的調査から、子どもの食格差と健康格差の拡大を示し、この状況を変えるために、すべての学校での完全な給食の実施を訴える。

アニメ



透明なゆりかご(1)～(6)

著者： 沖田×華

発行年：2015年5月13日

出版社：講談社

看護学科の高校3年生の×華(ばっか)は母親のすすめで産婦人科医院の見習い看護師として働くことになる。中絶の現場やその後処置を体験して一時は辞めそうになるが、出産の現場に立ち会い、生まれる命の力強さに感動し、仕事を続けていく決意をする。「多くの人に教えたい、読んでほしい」回を追うごとに読者からの反響が大きくなっていった感動作、いよいよコミックスで登場！

アニメ



傘寿まり子5.6

著者： おざわゆき

発行年：2018年4月13日

出版社：BE・LOVEコミックス

ウェブ雑誌「レトル」を立ち上げたまり子。スナックで出会った、かつてのカリスマ作家・小桜蝶子に仕事を依頼。紆余曲折のすえ、なんとか短編をもらうことに成功するが、蝶子のゴミ屋敷が思わぬかたちでトラブルを巻き起こし——！？まり子さんの情熱が周囲を突き動かす！

アニメ



新・ちいさいひと 3.4巻

著者： 夾竹桃ジン

発行年：2018年7月18日

出版社：少年サンデーコミックス

今エピソードで描くのは、立ち上がった少女たちの”勇気”です。児童福祉法改正の契機になったとも言われるこの事件には、施設の子どもたちによる心の叫びがありました。そんな少女たちの奮闘を描く。

新着図書

アニメ



ヘルプマン!! Vol. 10.

著者： くさかり樹

発行年： 2017年3月7日
2018年7月22日

出版社：朝日新聞出版

「第40回日本漫画家協会賞受賞作」の続編。

超高齢社会となった日本だが、国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、2035年には人口の5割が独身という時代がやってくるとされる。本作のような独居の親のみならず、将来避けては通れない「老い」について考えさせられる「介護ボランティア」がテーマです。いざとなったとき、遠い親戚より近くの他人とはよく言ったものですが、現代社会で過ごすすべての人の生活やビジネスにつながる深い問題だけに、本作は必見。